

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：認知症愛対応型共同生活事業ぬくもり
 作成日：平成25年11月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在、会議には家族の代表者が1名参加している。ホームの現状を知り地域の情報を共有して、意見や要望を提案するせっかくの機会であり、他の家族の参加も検討いただきたい。	次回開催の推進会議から1名以上の参加につなげる	毎月のご家族への手紙や面会時に、推進会議の議事録などを見ていただき参加について働きかけるをする	2ヶ月
2	35	法人全体で取り組んでいる防災対策に加え、地元消防団との連携の強化や、日頃の安全チェックを記録に残し、意識付を図るなど今後の取り組みに期待したい。	防災について職員全員の意識が高まる	安全チェック表を作り点検を毎日行うああ地元消防団との連携への働きかけをする	1～3ヶ月
3	33	職員や家族の協力、医療機関との連携により看取り支援の事例があり、職員間で振り返りが行われている。その時の反省点を踏まえ、今後は何らかの形で本人の思いを確認する機会が設けられる事に期待したい。	最期を何処で、どう迎えたいか、ひとりでも多くの利用者様の思いを知ることが出来る	日常の会話の中や家族の情報により利用者様の思いを知る機会を得ていく	6ヶ月
4	10	職員や家族の協力、医療機関との連携により看取り支援の事例があり、職員間で振り返りが行われている。その時の反省点を踏まえ、今後は何らかの形で本人の思いを確認する機会が設けられる事に期待したい。	率直なご家族の要望や意見が出るアンケート調査を行い、運営に反映することが出来る	次回「家族アンケート」調査までにご家族の意見を引き出せるおような質問内容にする	10ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。